

就職状況等報告書（記入例）

下記の利用者について当事業所の利用を終了しましたので、下記のとおり報告します。

事業分類	☐ 就労移行支援 ☒ 就労継続支援（A型・ B型 ） ☐ 自立訓練
事業所名	就労継続支援事業所〇〇〇〇〇

報告内容	☒ 就職 ☐ 退所 ☐ 事業所変更 ☐ その他（ ）	
利用者名	小田原 修郎	【受給者番号】 1 1 1 1 1 【生年月日】 昭和〇年〇月〇日
就職日	令和6年4月1日 以下 就職の場合のい記入	
就労先名	株式会社□□□□	
業種・職種	介護福祉会社 介護ヘルパー業務	
採用枠	☒ 障害者雇用 ☐ 一般雇用（公開求人・非公開求人）	
※1	<トライアル雇用がある場合>トライアル期間 <u>6か月（R6.9月）</u> まで	
雇用形態	☒ 正規雇用 ☐ 非正規雇用	
※2	労働時間（週）	☐ 10時間未満 ☐ 20時間未満 ☐ 20時間～30時間未満 ☒ 30時間以上
	就労定着支援	☒ 利用予定あり ☐ 利用予定なし
※3	備考 （訓練内容や 採用に至る経緯）	3年前まで介護施設等での清掃業務を経験した後、介護資格の取得を目指し、令和4年に就労移行支援の利用を開始。PC事務訓練や資格取得の支援を受け、当事業所の関連企業への面接同行の結果、トライアル雇用で就労が決まった。

<退所又は事業所変更の場合>

退所日	令和〇年〇月〇日	☐ 新たな事業所が決まっている ☒ ほかの事業所を探している ☐ その他
※4	退所理由	就労移行支援にてPC作業等の訓練を行ったが、通勤時のパニック発作があり欠席が多くなった。精神状態が悪化したとして医師に相談したところ、就職を急がず、まずは通所できる状態を目指すべきとの指示があったため、退所に至る。
※5	今後の対応 次の事業所名など	本人は就労継続支援B型の利用を検討しており、すでに計画相談支援事業所とともに事業所見学をしている。新たな通所先は、公共交通機関を使わずに通える市内「□□□□」を検討中。事務系ではなく、農業系の作業を希望している。

補足事項

※1 トライアル雇用期間について

トライアル雇用期間中は、就労移行支援を継続して利用することができます。

※2 労働時間について

10 時間～20 時間未満の就労の場合、就労しながら就労系訓練を併用できる場合があります。本人の希望がある場合は、担当ケースワーカーにご相談ください。

※3 備考欄の記載について

どのような訓練により就職に至ったのかをご記載ください。今後の利用希望者へ、各事業所の取組状況を説明する際の参考とさせていただきます。

※4 退所理由について

退所理由によって、今後の支援方針の参考とさせていただきます。本人の希望、医師からの指示、トラブルの内容などを具体的にご記載ください。

※5 今後の対応

新たな通所先の情報、本人の希望等を御記入ください。次の事業所を探し、事業所見学等の予定があれば、計画相談支援を継続するか検討します。